

地球温暖化防止

エコラム ECO-LUMN

Vol.85

環境地球温暖化対策室

☎295100

緑のカーテン

ゴーヤやアサガオなどの緑のカーテンを窓側に設置すると、直射日光を遮る効果と葉っぱから水蒸気を放出する蒸散作用により、室温を約3℃下げ、エアコンの使用を約3割抑えることができるといわれています。また緑による癒しの効果に合わせ、花を觀賞したり、実を収穫したりする楽しみも期待できます。

設置の手順として、まず緑のカーテンで覆う窓を定めて軒下などから必要な大きさのネットを張ります。ネットが小さいなら、支柱を立て掛けて張っても良いでしょう。ネットの大きさに応じて苗やプランターなども準備します。ゴーヤやアサガオの場合は、5月上旬以降に苗を植え付けます。その後、



ネットにツルを巻き付けながら成長して、約2カ月経つと緑のカーテンが出来上がります。9月中旬くらいになると黄色く枯れて落ち葉を散らすようになるので、撤去してください。

岩国市地球温暖化対策地域協議会では、今年も「もつと楽しく・もつと涼しく緑のカーテンキャンペーン」を実施します。また、4月30日には緑のカーテン講習会を開催します。詳しくは7ページに掲載していますので、皆さん奮って参加してください。

左記のホームページで、過去の緑のカーテンの様子を見ることができます。岩国市地球温暖化対策地域協議会ホームページ

<http://iwaeco.web.fc2.com>

ごみ

ちょっと気にして、 もっと気にして!

環境事業課 ☎315304
総合支所

生ごみの水切りについて

本市の家庭から排出される焼却ごみの中身は、約4割が「生ごみ」です。そして、生ごみの約8割は水分といわれています。

生ごみの水切りをし、水分を減らすことは、焼却ごみを減量するための有効な取り組みの一つです。また、悪臭防止や燃焼効率の向上、CO2の発生抑制などにもつながります。

●水切りの方法(例)

- 水切りネットなどを利用し、ごみ袋に入れる前にもうひと絞りする。
 - 野菜の使えない部分などは最初に切り落とし、できるだけぬらさないようにする。
 - お茶がらやコーヒーがらなどを一晩置いて乾かす。
- できることから取り組んでみましょう。

生ごみ処理機器購入補助金申請受け付け中!



■ごみ処理家計簿

減量効果		2月分(前年同月比)
増	処理費用換算	+ 385万円
減	排出量 (1人1日当たり)	796g (+ 27g)

※処理費用は、処理に要する経費と排出量から単純に計算したもので、実際の金額とは異なります。